

記載例

日本工業規格A列4番の用紙で作成してください（左端3cm程度の余白をとってください。）。

調停用

取 下 書

申立人 千代田 花子

相手方 日本 太郎

上記当事者間の平成 18 年(ユ)第 2 号 建物明渡 調停
事件について、申立人は、申立ての

☒全部

☐一部（ の部分）

を取り下げます。

（注）一部取下げの場合
には、取下部分を記載
してください。

平成 18 年 1 月 23 日

申立人

千代田 花子印

〇〇〇 簡易裁判所 御中

※ 該当する口欄に「レ」を付してください。
印鑑は、申立書に押印したものを使用してください。



裁判所に郵送する場合は、封筒のあて名に事件を担当する係名を記載してください。
裁判所に来られるときは、記載事項を訂正していただくこともありますので、申立書等に押印した印鑑を持参してください。